

令和5年度 信学会若槻こども園 「自己評価および学校〔園〕関係者評価」

1. 園の教育目標

- 🌸元気に遊ぼう、おいしく食べよう
- 🌸調べてみよう、やってみよう
- 🌸みんな大好き、ありがとう

2. 本年度の重点目標

- 🌸散歩などの園外活動を多く取り入れ丈夫な体つくる
- 🌸様々な絵本に出会うことで、豊かな感性を育む
- 🌸異年齢交流を積極的に取り入れ、思いやりや感謝の気持ちを育む

3. 自己評価

A…十分達成されている

B…達成されている

C…取り組んでいるが、成果が十分でない

D…取り組みが不十分である

項目	自己評価内容	評価
教育課程・指導	・園は目指している教育目標、本年度の重点目標を周知している。	A
	・教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	B
保健管理	・日常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	A
安全管理	・事故やケガ等発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	A
組織運営	・園長は教育目標の達成に向けリーダーシップを発揮し、職員をリードしている。	A
	・園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	A
研修（資質向上への取組）	・法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。	A
	・日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	B
教育目標・園評価	・幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	B
	・保護者アンケートの実施と、学校関係者委員会（モニター会）を設置している。	A
	・本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	B
情報提供	・園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。	B
	・園の情報を広く公開するために、ホームページ等を活用している。	A
保護者・地域住民との連携	・PTA や学校関係者委員会（モニター会）等で定期的に懇談会を実施している。	A
子育て支援・預かり保育	・地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。	B
	・保護者の実情や要望を取り入れ、預かり保育・希望保育事業を実施している。	A
教育整備環境	・子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	A

4. 学校関係者評価委員(モニター)からの評価

- ・園の様子など全クラスがその日の活動内容を写真で掲示してくれることで様子がとてもわかりやすくなった。
- ・園の近隣に沢山の公園があり、四季の良さや移り変わりなど散歩を通して感じることができる。
- ・子どもたちのやりたいことを話し合っ決めていく主体的な取り組みや、廃材や様々な素材を使って自由制作ができる環境であることに子どもの成長を感じることができた。
- ・地域の老人クラブや、小学校、読み聞かせのボランティアの方との交流も再開し：
- ・担任だけでなく、園全体で見てもらえる安心感がある。
- ・駐車場が狭いので、ミラーを閉じる、できる限り隅に寄せて停めるなどしてほしい。

5. 今年度の総合的な園評価と次年度への課題

- ・今年度は主体的な取り組みについてや保育室の環境の工夫、様々な感触遊びなど乳幼児の成長が豊かに育って欲しいと願い、園内研修を計画実践した。振り返りを元に課題をみつけさらに深く取り組んでいく。
- ・近隣の公園に出かける機会が多いことや、アレルギー児への飲食の対応や、誤飲、午睡中の事故などへの危険対策やヒヤリハットを職員全体で理解し共有することが引き続き重要である。
- ・駐車場に関しては、混雑が予想されるときは職員が誘導に入り速やかに送迎できるように配慮していく。